

Title	前号目次 奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1930
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.24, No.8 (1930. 8)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19300801-0175">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19300801-0175</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

代と變りなく、其の他田原町は交通の要衝として益々發展し、南北馬道町は幾多の地形上の變遷を受けたるも仲店に接せる近邊は昔時に増して地價の昂騰を招致した。

明治二十年以降に續いて行はれた淺草區内の市區改正の際道路擴張に買収した土地の買上代價によつてみるも、年々騰貴し、不斷の發展續けつゝあることが了知される。

江戸時代の諸町の地價の關係をみるのに、前書の田原町、田町、花川戸、茶屋町附近の賣買價格例に據るに、僅少な例で明確な推斷は下し得ないが、明治に於ても江戸時代に於けると略同様な關係にあることを見出すのである。

# 前號

(第二十四卷 第七號)

# 目次

◎マルクス社會學と原始社會論

加田 哲二

◎一八四二年前の炭礦労働状態

高村 象平

—英國兒童労働史の一齣—

◎貨幣動態價值論概観

内田 正孝

●一冊定價金五拾錢  
●半年分金貳圓九拾錢  
●一年分金五圓四拾錢

郵税金壹錢五厘  
郵税 共

●編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛  
●營業に關する用件は發賣元宛

●原稿締切期日は發行の前月十日限

昭和五年七月三十一日印刷納本  
昭和五年八月一日發行 每月一回一日發行

三田學會雜誌  
禁轉載  
編輯者 江田 範 保  
發行所 東京市芝區三田二丁目二番地慶應義塾内  
印刷者 金子 鐵五郎  
印刷所 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地  
金子活版所

發賣元 東京市芝區三田貳丁目壹番地  
丸善株式會社三田出張所

●尙ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す  
電話高輪一九二六番

發行所 東京芝三田 慶應義塾内 理財學會